

交野市教委ニュース

第267号(令和8年8月7日発行)

世代を超えて「食」を学ぶ! 3つの体験型食育イベントを開催しました

交野市立学校給食センターでは、この夏休み期間中に市民の皆様を対象とした3つの体験型イベントを開催し、世代を超えて「食」のつながりを深めました。

① 夏休み親子料理教室～English cooking～

栄養教諭やALTと一緒に英語でコミュニケーションを取りながら、四海巻きやゼリー作りに挑戦。カットした瞬間に可愛いクマの柄が飛び出すと、会場は歓声に包まれました。



② 防災イベント「能登半島地震の教訓を学ぶ」

屋外では災害用トイレトラックを見学し、避難生活におけるトイレ対策の重要性を確認しました。さらに、85トンの水を蓄える巨大貯水槽からの「バケツリレー」を通じて、災害時の備えと協力の大切さを肌で実感しました。



③ 第3回 だし教室～五感で楽しむ日本の味～

だしの専門メーカー「マルハチ村松」を講師に迎え、38名の参加者が昔ながらの削り器でかつお節削りを体験。削りたて・取りたてのだしの豊かな香りと本物の味に、子どもたちから大きな感動の声が上がりました。

